

# WG活性化活動の 提案募集について

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会  
事務局

2022年8月19日

# 趣旨について

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会は、その関連する分野において産学官連携による研究開発を推進することで、関西のICTポテンシャルを引き出し、新技術の開発、人材の育成、新産業の創出を促すことを目的に活動している。

WG活性化の起爆剤とすべく、例えば2025大阪・関西万博に向けての取組みや、関西の抱える課題に対する取組み、既存のWGにおける活動体制の強化や新たな活動計画の策定など「**新たなWG設置に向けた、または、既存のWG活動を加速させる構想と、その活動計画（予備調査・研究、参画者募集活動など）の提案**」を募集する。

応募いただいた提案については、当協議会運営・研究部会で審査を行い、採択されれば**活動支援費用として、1提案50万円まで、合計100万円までを支給**する。既存のWGおよび準備WGに対しては、例年の活動費とは別に活動支援費用を支給する。

# WG活性化活動のプロセスイメージ

## 提案書作成

新WG立上げの準備活動  
or  
既存WG活動の加速化活動

提案

運営・研究  
部会で審査

採択

WG  
活動

運営・研究部会で承認  
活動概要は公表

提案書  
・新WG設置構想

提案書  
・既存WG活動の  
加速化計画

報告書  
・WG活動実施内容  
・活性化活動支援費  
の支出明細

不採択

(参考)通常のWG活動

WG  
活動

運営・研究部会に報告  
活動概要は公表

・活動報告書  
・概要スライド

# WG活性化活動の提案募集について

## • 募集内容

- 新規WG設置、または既存WG活動加速の構想及び活動計画(採択後、半年から1年、かつ、最大次年度末まで)の提案
- WG活動の条件は以下のとおり
  - 情報通信分野またはその関連分野の研究開発を中心とした活動であり、当協議会の活動目的に合致していること
  - 複数の企業、大学、研究機関の構成員からなるグループを構成して実施すること(関西のメンバーを主体とするが、関西以外のメンバーを含んでいても構わない)

## • 募集対象

- 代表者は会員であること
- 非会員を含むグループからの応募も可(ただし、採択後は入会すること)
- 既存のWG活動の加速の場合は、そのWG内、及び、傘下の分科会で了解を得ていること

## • 支給額

- 1提案50万円まで、総額100万円
- 採択から原則1年以内に支出する

# 提案書様式と審査員

- 提案書の様式

- NICT内部ファンドの様式をベースに作成

- 提案書様式(第1項～第5項)
- 提案書様式(第6項～第8項)

- 審査員

- 運営研究部会員に打診し、引き受けて頂ける方

- 運営研究部会メール開催の際、同時に引き受けて頂けるかどうかも伺う

- 利害関係者は採点しない

- 謝金は1時間2000円目途

- 審査結果のみ公開する(点数非開示)

# 審査基準

- 必須要件

- 協議会の目的への合致、(広い意味での)情報通信分野であること

- 採点項目

- 計画の妥当性、予算の妥当性
- 各5点満点(但し、各3点以上を採択条件とする)
  - 5点:大変優れている、4点:優れている、3点:採択に値する、2点:劣っている、1点:大変劣っている

- 加点項目

- 大阪・関西万博への寄与、課題のインパクト、新メンバー増加等協議会活性化への寄与、について加算しても良いこととする
- 審査員毎に持ち点10点とし、最大5点/件

# スケジュールと義務

## • スケジュール

- ~~— ~7月下旬 — 事務局会議での検討(メールでご意見を聴取)~~
- ~~— 8/1~8/12 — 企画・広報分科会(メンバーにメールでご意見を聴取)~~
- 8/19~9/2 運営・研究部会の承認(メール開催、2週間程度)
- 9/中旬~10/下旬 公募
- 9/下旬 審査員への委任
- 11/月上旬~11/下旬 審査・配分額決定
- 12/月上旬~ 活動

## • 採択後の義務

- 2か月おきくらいに活動状況を事務局に報告(メールで3行程度)
- 次年度の企画・広報分科会、運営・研究部会で、支給費用をどう活用し、どのような結果が出ているか(出る見込みか)を報告
- 新規WG提案の場合、速やかに企画・広報分科会のもとに準備WGを設置し、半年~1年程度で本WGへ移行

# 提案書の様式

WG活性化活動提案書		
1. WGの名称		申請額 (千円) 0
2. 申請者	フリガナ:	
	氏名:	
	所属:	
	役職:	
	住所:	
3. WGへの参加者一覧 代表者(参加者1)	フリガナ:	
	氏名:	
	所属:	
	役職:	
	住所:	
参加者2	フリガナ:	
	氏名:	
	所属:	
	役職:	
	住所:	
参加者3	フリガナ:	
	氏名:	
	所属:	
	役職:	
	住所:	
4. WG活性化活動の概要	(背景・目的)	
	(実施内容)	
	(達成目標)	
5. 活動支援費用の使用		
用途内訳		金額(円)(税込み)
	合計	¥0
上記経費の必要性、価格根拠について具体的に説明して下さい。		

**【本ファイル作成時の注意事項】**

項目 6~8 は PDF 形式で提出して頂くので、以下 4 点が守られてさえいれば、どんなソフトウェアで作成されてもかまいません。

1. 右上ヘッダーに「WG 名称」と「申請者氏名」が記入されていること。
2. 余白は上下 20 mm、左右 15 mm であること。
3. 項目 7~8 は 12 point の文字サイズを使用すること。
4. 項目 6~8 は5ページ以内で作成すること

この注意事項のボックス、青字・紫字の記入要領は提出時には削除してください。

**6. 提案要旨**

本提案の内容を A4版 1 枚で図示してください。A4 実サイズで見ても読みやすい大ききで作成して下さい。

- ・背景
- ・目的
- ・実施内容
- ・WG の活動計画

が分かる内容であること。

**7. 背景・目的・実施内容・WG の活動計画**

項目 7 以降は文字サイズ 12 point で作成して下さい。

本提案に関する背景、本提案の目的、実施内容、及び、WG 活動計画について、具体的かつ明確に記述して下さい。

WG 活性化活動の開始は 11 月下旬、終了は R4 年度末、あるいは、R5 年度末であることを考慮して計画を立てて下さい。

既存の WG 活動の加速の場合は、その WG 内、及び、傘下の分科会での了解を得てからご提出下さい。

大阪・関西万博への寄与、新メンバー増加等協議会活性化への寄与についての記述があった場合には、加点される可能性があります。

**8. 本 WG 活性化活動終了後の計画**

現時点で想定する WG 活性化活動終了後の具体的計画について記載してください。



# WG活性化活動についての概要まとめ

- 採択された提案に対し、活動支援費用として、1提案50万円まで、合計100万円までを支給する(間接経費を含む)。
- 審査結果の公表は結果だけとする(点数は開示しない)。何件応募があったか、採択された課題名までは公表する。
- 用途は活動費として説明できるものとし、領収書等支出を証明できる証憑を提出いただく。
- 給与としての支出は認めない。
- 活動期間は、採択後、半年～1年(最大次年度末まで)とする。
- 新WG設置の提案採択後は、企画・広報分科会に準備WGを設置、メンバー募集を行うとともに、定期的に事務局に活動状況を報告いただく。採択後、1年以内を目安に、正式なWGへの移行を目指して「WG活動計画書」を事務局に提出いただく。当協議会運営・研究部会の承認後、新WGでの活動に移行。
- 既存WG活動加速の提案採択後は、定期的に事務局および所属する分科会に活動状況を報告いただく。